

令和4年（2022年）2月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（3日目）

令和4年2月21日（月）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	大城 幼子 (公明党)	1 障がい者支援について	(1) 障がい者の就労支援について以下伺う  ① 障がい者雇用の県内及び本市の状況  ② 就労系サービスから一般就労につながった人数  ③ 障がい者雇用で優良な取組を行う企業を厚生労働省が認定する「もにす認定」制度の概要と本市の見解
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 ひとり親支援について	(1) ひとり親家庭の就労支援についてどのようなものがあるのか伺う  (2) ひとり親家庭の住宅支援についてどのようなものがあるのか伺う  (3) 「那覇市ひとり親家庭等日常生活支援事業」の内容と実施状況を伺う
		3 母子支援について	若年出産や望まない出産についてどのような支援があるのか伺う
		4 「おくやみコーナー」について	本年1月から試験的に始まった「おくやみコーナー」について運用状況や市民の反応及び4月本格実施に向けての改善点等を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（3日目） 令和4年2月21日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	宇根 良也 (無所属クラブ)  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">質問方式</div> 総括質問方式 (質問席のみ)	1 待機児童問題について  2 中心市街地における迷惑行為について  3 子ども貧困対策について	(1) 令和4年度の保育園児の申込数について伺う  (2) 今年1月から開始している、県外保育士移住費等支援事業について現状を伺う  11月定例会で中心市街地における迷惑行為について、再度過去から現在までの相談や苦情を検証し、騒音、路上飲酒、迷惑駐車車両、飲食店の営業時間、飲食店屋外での放尿など『関係各所管課』アンケート調査を地域住民、事業者、買物に来る利用者（観光客など）に行うことを要望したが、見解を伺う  新しい子ども貧困対策計画について、本市の考えを伺う
			<b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（3日目） 令和4年2月21日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	<p>多和田 栄子 (ニライ)</p> <p><b>質問方式</b> 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 住居表示整備事業について</p> <p>2 里親制度について</p> <p>3 地下壕の保存・活用について</p>	<p>昭和54年から本市の住居表示事業がスタート、今日に至っている。平成29年6月定例会にて質問している。当時の事業実施率は約50%であった。あれから5年経過、進捗状況について伺う</p> <p>児童虐待の一時保護先として里親への委託が行われている。そこで里親制度について伺う</p> <p>(1) 那覇市の里親状況について</p> <p>(2) 里親制度における児童相談所の役割について</p> <p>那覇市には92か所の地下壕があり、何か所かを平和学習として使われてきた。その内16か所を危険と判断、13か所が埋め戻された。残り3か所の壕入口にはフェンスが設置されたため、沖縄戦で使われたガマや壕が平和学習の一環として使われにくい状況が起きている。壕の現状についての見解を伺う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（3日目） 令和4年2月21日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	<p>當間 安則 (無所属クラブ)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 大規模盛土 造成地について</p> <p>2 障がい者支 援について</p>	<p>去年7月に26人の犠牲者を出した静岡県熱海市で発生した土石流災害を受け、国土交通省より盛り土の総点検を都道府県に要請した。本市の取組について以下伺う</p> <p>(1) 本市がこれまで取り組んだ現況と全貌を伺う</p> <p>(2) 盛り土を規制する法律・条例について伺う</p> <p>第5次那覇市総合計画でめざすまちの姿として、互いの幸せを地域と福祉で支え合い誰もが輝くまちNAHAの取組に障がいのある人が安心して暮らし、地域で安心して生活が継続できるよう社会環境の整備を目指すとあり、また、学びの平等から以下伺う</p> <p>(1) 市営住宅の車イス常用者世帯の現況について伺う</p> <p>(2) 住宅改修費の助成について伺う</p> <p>(3) 公園のバリアフリー化の現状について伺う</p> <p>(4) 本市民の児童生徒が通う特別支援学校の状況について伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 おくやみコーナーについて</p> <p>4 上水道行政について</p>	<p>本市は、死後に伴う様々な手続きの一部をワンストップで対応することを目的としたおくやみコーナーを開設した。以下何う</p> <p>(1) 設置する効果について何う</p> <p>(2) 体制とこれまでの実績と現時点の課題について何う</p> <p>去年10月に和歌山市で老朽化した水管橋の崩落事故があり、4日後に首都圏で最大震度5強の地震で漏水が相次いで起きた。維持管理の対応が求められる。以下何う</p> <p>(1) 水道管の耐震化について何う</p> <p>(2) 本市の水管橋の現況について何う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 副市長、上下水道事業管理者、関係部長</p>

一般質問（3日目） 令和4年2月21日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	<p>栗 國 彰 (自 民 党)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)</p>	<p>真嘉比古島第一地区違法換地処分について</p>	<p>(1) 那覇市が造成工事を申し出たのは「和解」との答弁について          城間部長は令和3年11月定例会の本員の質問及び原告に対し「土地区画整理法上、造成工事を行う責任がないと認識していたが、紛争を早期解決するために原告らに、那覇市が造成工事を行うことを『和解』として申し出た」趣旨の答弁をしている。この答弁は大変重要な答弁である。全ての公金支出は法令等の根拠に基づき適正に支出されなければ「不当違法支出」となる          造成工事には那覇市の公金が支出される。そこで伺う</p> <p>① 全ての公金の支出には法令根拠があるなぜ本件造成工事について那覇市は法的支出根拠がないと考えていながら、なぜ造成工事を申し出たのか          また、法律上、造成工事責任はないと考えていたが、造成工事を申し出たことについて、まちなみ共創部内の調整会議記録はあるか。調整会議の日時と、参加した職員の職名と氏名を明らかにしてください。決定したのは誰か          さらに、法律上、那覇市に造成工事責任がないのに造成工事を申し出たのは公金の不当違法支出として那覇市に損害を与える行為である。刑法第247条の背任罪の未遂にならないか。刑法第250条は、未遂は罰すると定めている</p> <p>② 那覇市は法的支出根拠がない造成工事について、「和解」という名目であれば、適正な予算として予算計上できるか。企画財務部長で教えてください</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>③ これまで城間部長は紛争を早期解決するために「和解」と言う名目で、「造成工事を申し出た」と答弁している。「和解」は地方自治法で議会議決事項である。「造成工事責任はない」とは、つまり支出根拠はないとのことである。そこで何う「支出根拠のない和解」に係る議会議案提案理由について、那覇市議会にどのように提案理由を説明する考えであったか。考えていた提案理由を造成工事に係る公金の支出根拠の法令等根拠条文を示し丁寧に分かり易く答弁してください</p> <p>④ 那覇市は平成15年度に都市計画部長等が那覇市として「土地区画整理法の換地処分として換地線からの造成工事」を申し出ている。また平成21年3月30日、当時の翁長雄志市長は「相手方の(造成工事)施行未了という主張には理由がある」と、那覇市に造成工事に責任があると、行政不服審査の弁明書を公文書として沖縄県知事に提出している</p> <p>そこで何う。明確に理由を示して答弁してください</p> <p>ア 当時の都市計画部長等職員は、那覇市に換地処分に基づく造成工事の責任があると認識し換地線から造成工事を申し出たのではないのか。それとも造成工事責任はないが、公金支出根拠のない「和解」として申し出たのか</p> <p>イ 翁長雄志市長は土地区画整理法の換地処分として、那覇市に造成工事責任があると考えて、那覇市の造成工事を認めたのではないのか</p> <p>ウ これら2件の造成工事の法的責任の認識について、当時の部長ら担当職員に確認したか。確認した場合、いつ、誰に、どこで、どのように確認したか。ヒヤリング記録はあるか</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(2) 換地処分違法を是正する方法について  令和2年2月28日の那覇市の最高裁上告の門前払い判決を受け、解決方法として、令和2年9月定例会で「公平・平等の補償を行う、裁判所が示した解決方法は例示である」と答弁している。しかし、令和3年11月定例会で、本員の質問に対し「今後は損害賠償金の支払いによる解決方法を含めて原告と協議する」と答弁している。原告らは部長のこの答弁について「原告等自ら造成工事をして、その損害を証明し、再度、国家賠償法で裁判をして損害回復をきなさい」趣旨の答弁と受けとめている  答弁に著しい矛盾がある。そこで伺う</p> <p>① 憲法第14条は法の下での平等を定める最高規範である。事業地全体約800ある土地で、本件土地だけ唯一、那覇市が造成工事しなかったことが著しい差別で公平・平等の原則に反する、と断罪され換地処分は違法となった  違法を是正する方法として、再度、原告のみ唯一、自ら造成工事を行い国家賠償法で損害回復をすることは、再度、著しい差別で、公平・平等原則違反、憲法第14条の法の下での平等違反ではないか  また、平成2年9月定例会の公平・平等に補償するとの答弁と矛盾しないか</p> <p>② 原告が造成工事をして再度、裁判して損害額を争うことが、那覇市が考える換地処分の違法を解消する唯一の方法なのか  また、本件以外の約800土地は那覇市が造成工事をした。本件土地の造成工事を那覇市が行うことは公金の違法支出か。法令根拠を示して答弁してください</p> <p>③ 判決書は主文に既判力・拘束力はあるが、理由書には既判力はない。裁判所が示した理由書で示した解決方法は「換地処分を取り消さない」、つまり、登記簿を取り消す不都合に対する解決法の例示である。那覇市は令和2年9月定例会で、「例示である」と答弁している</p>



順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>那覇市は判決書の解釈として、「那覇市が造成工事をするには公金の不当違法支出になり、市長が不当違法支出として賠償責任を負う」と、解釈しているのか。そのことは、「主文に既判力はあるが理由書には既判力はない」ということと矛盾しないか</p> <p>④ 本件は問題発覚から約30年余、違法換地処分から23年、違法判決から2年経過している。著しい差別で人権問題である。市長は市民からの負託として、「市民の生命財産を守る」と公言している。しかし、本件事件については那覇市による財産権侵害が長きにわたって行われ、違法状態が放置されている</p> <p>元の地権者で原告らの父は既に亡くなった。生前は「税金は全部払った。換地清算金も払った。私が何の悪いことをしたのか」と苦悩していたとのことである。原告らの亡き父に全く非はなく、那覇市が違法で誤ったのだ</p> <p>本員は本件換地処分の違法を是正する方法として、他の地権者と同じように公平・平等の原則、法の下での平等に基づく解決を決断すべきと、本員は考える。那覇市が造成工事をするに公金の違法支出はない。他の地権者は那覇市が造成をしているのに、本件土地だけ造成工事をするとなれば違法支出となる法令根拠は全くない。裁判の理由書に既判力はない。例示である</p> <p>市長はさらに裁判を求め争う考えか。市長の判断に間違いはないか。市民の負託を受けた政治家として市長自らの考えを、ご自身でご答弁してください</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（3日目） 令和4年2月21日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	湧川 朝涉 (日本共産党)  質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 自衛隊基地内の環境汚染について  2 消防行政について  3 児童福祉について  4 道路行政について  5 コロナ禍の対応について  6 介護行政について  7 高齢者施策について  8 コロナ対策について	航空自衛隊那覇基地内水路のPFOS・PFOA汚染について、見解と取組を問う  2025年度に（仮称）小禄南出張所へ救急隊を増隊する際に、必要な救急隊員は何人必要か  国は虐待防止体制を強化する。市の見解と取組を問う  豊見城市域の私道に、宇栄原市営住宅の敷地から接続させた経緯と目的について、問う  入所系福祉施設でコロナ感染が起きた場合の対応について、見解を問う  これまでのなは高齢者プランの重点施策等の達成状況を問う  補聴器補助の取組について  精神科病院における感染防止対策と治療体制について、見解を問う
			【答弁を求める者】 関係部長

一般質問（3日目） 令和4年2月21日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	翁長 俊英 (公明党)  質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 文化行政について  2 那覇市密集住宅市街地再生方針について	与儀十字路近くの工事現場の古橋の状況について伺う  空き家対策の取組状況について伺う  【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（3日目） 令和4年2月21日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	<p>奥間 亮 (自民党)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 プレコンセプションケアについて</p> <p>2 職員の処遇改善について</p> <p>3 こどもの貧困問題と対策について</p> <p>4 福祉行政について</p> <p>5 統計分析について</p>	<p>将来の妊娠を考える女性の生活や健康に係る支援と、若い世代の健康増進に係る支援をさらに推進すべきである。これに関連し、那覇市独自のプレコンセプションケアに係る事業を創設すべきではないか</p> <p>会計年度任用職員の課題を解決すべきである。職員の皆様からはどのような声があがっているか、課題認識とその解決方法を問う</p> <p>こどもの貧困対策にもっと力を入れるべきである。これに関連して以下質問する</p> <p>(1) 学校の先生方をサポートし「学校版スクリーニング」を一日も早く全校で実施すべきである。今後の計画を問う</p> <p>(2) いわゆる「夜の子どもの居場所」における課題と、運営側のニーズを問う</p> <p>那覇市において「官製ワーキングプア」は存在すると思うか、福祉部としての見解を問う</p> <p>国の統計によると「結婚期間が妊娠期間より短い出生」の「嫡出第1子出生」に占める割合において、沖縄が全国一高いのはなぜなのか、那覇市の分析を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>6 市長公約について</p> <p>7 土地財産の適切な管理と課題について</p> <p>8 那覇市による違法行為と憲法違反について</p>	<p>城間市長が2期目の立候補にあたり掲げた「選挙公約」は何月何日に策定・発表されたのか</p> <p>那覇市の公有財産について、地籍図（公図）境界と現況が完全に一致していない土地は何か所あるか、また境界標が設置されていない公有財産は何か所あるか</p> <p>「久米至聖廟裁判」に関し、先週の代表質問に対する答弁において「法解釈を誤った当時の責任」について説明があった。違法行為が確定した現在において過去の責任は誰が取るのか。その「誰が取るのか」という部分についてのみ簡潔に答弁を求める</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（3日目） 令和4年2月21日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	<p>上里直司 (みんなの協働!)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 山川樋川について</p> <p>2 伝統工芸及び那覇ブランドの展開について</p> <p>3 まなびクーポンについて</p> <p>4 教育行政について</p>	<p>首里山川町自治会から、山川樋川跡地の整備及び説明板の設置を求める陳情が議会に提出されている。そこで以下のことを伺う</p> <p>(1) 首里古地図等によると首里山川町1-84に山川樋川が存在していたことが分かるが、本市の土地取得経緯とその跡地であるのかどうか伺う</p> <p>(2) 現在、この土地に足を運ぶには雨水路にかかるコンクリート製の橋を渡る必要があるが、老朽化して崩落のおそれがある。今後、橋の再設置、当該土地のがけ崩れ対策設置された瓦礫の除去及び説明板設置等の整備が必要ではないか。見解を伺う</p> <p>(1) 「首里染織会館 s u i k a r a」開設後の支援について伺う</p> <p>(2) 公共事業において伝統工芸品やいわゆる那覇ブランドのさらなる利活用が必要だと考えるが、見解を伺う</p> <p>大阪市の塾代助成事業を参考にして本市事業での対象生徒、分野を拡大することはできないか</p> <p>(1) コロナ禍での学校休業時に、子供たちへの弁当の配食支援に関わった小中学校はあったのか</p> <p>(2) 教員の事務負担軽減、現金收受の省略化を進める上で、学校DX及びキャッシュレス化を導入すべきだが見解を伺う</p> <p>(3) 小中学校での室温調節のために空調にかける電気代について伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>5 図書館行政について</p> <p>6 下水道行政について</p>	<p>自身のスマートフォンで利用者カード情報(バーコード)を表示し、利用者カードとして使用できるスマホ利用者カードを導入できないか</p> <p>首里石嶺町3丁目の下水道未接続地域における整備を進めるべきだが、見解を伺う</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長</p>

一般質問（3日目） 令和4年2月21日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
10	<p>奥間 綾乃 (無所属クラブ)</p> <p><b>質問方式</b> 総括質問方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 子どもの貧困対策について</p> <p>2 保育行政について</p> <p>3 障がい者の妊産婦について</p> <p>4 公園行政について</p>	<p>(1) 「子どもの貧困」とは何か、その定義を問う</p> <p>(2) こどものみらい応援プロジェクト推進事業の概要について問う</p> <p>(3) こどものみらい応援プロジェクト推進基金積立金の概要と現段階の積立金総額を問う</p> <p>(1) 本市、待機児童と不足する保育士について現状と課題を問う</p> <p>(2) 「潜在保育士復職支援事業」について概要と実績を問う</p> <p>(3) 「県外保育士移住費等支援事業」について概要を問う</p> <p>(4) 子育て支援員研修事業について概要と実績を問う</p> <p>(5) 保育施設等オンライン化手続き推進事業の概要を問う</p> <p>視覚障がいや聴覚障がいで意思の疎通が困難な妊産婦に対する支援策を問う</p> <p>新都心公園ウォーキングコース修繕の進捗状況とスケジュールについて問う</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長</p>